

# 「2014 Goodbye Perio プロジェクト」 4月4日歯周病予防デー “フロスの習慣を親から子へ！”の メッセージ



Goodbye Perio プロジェクト事務局  
鈴木 茜 (歯科衛生士)



①「玉川美沙 ハピリー」収録の様子



文化放送 毎週土曜日  
7:00~10:00  
「玉川美沙 ハピリー」



②放送終了後にリスナーから届いた  
はがきとメール

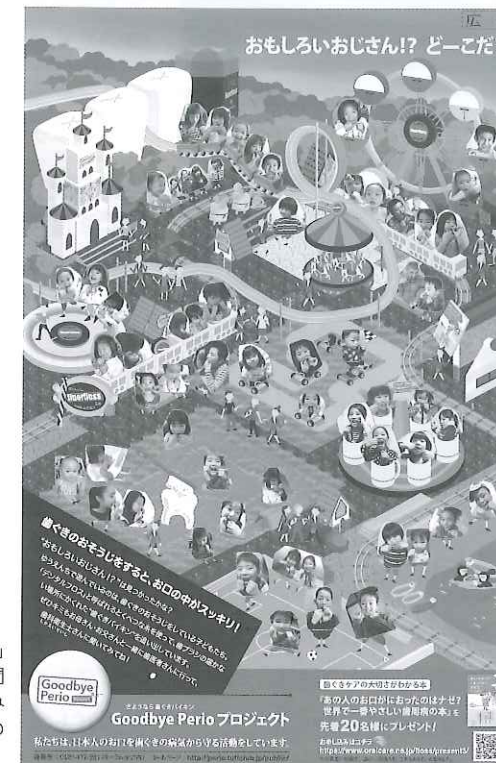
## ★プロジェクトにける想い

「Goodbye Perio プロジェクト」は、歯科衛生士による社会貢献のプロジェクトで、来院する患者さんをはじめ、家族や親戚、友人や地域住民など周りにいるすべての人に「歯周病は予防できる病気である」ことを伝え、その方法を啓蒙する活動を行っています。当プロジェクトが今年のテーマとして掲げたのは、“フロスの習慣を親から子へ”です。日本のデンタルフロス（以下：フロス）普及率は2~5%程度。誰もが毎日歯磨きをしているのに、「歯肉のケア」はほとんど行われて

いないのが現状です。それが、日本における歯周病の高い罹患率の一因となっていることは明らかです。

一方、予防先進国である米国では、多くの人が幼いころからフロスを使い、習慣的に歯肉をケアしており、フロスは食事のマナーや挨拶と同じように、親が子に教えるものと考えられているのです。

「この文化をぜひ日本にも！」そんな想いを込めつつ、プロジェクトメンバー丸となって4月4日の“歯周病予防デー”に向けた啓蒙活動に取り組みました。



③「読売 KODOMO 新聞」への広告掲載。“間違い探し”で楽しみながら歯周病予防の大切さを伝える

## ★文化放送のラジオ番組「玉川美沙ハピリー」へのゲスト出演

メンバーの一人である岡野恵理子さん（埼玉県・まさえ歯科クリニック）とともに、ラジオ番組を通して「小さな子どもをもつ親世代」に向けてメッセージを発信しました。歯周病についての現状や、小さいうちから歯肉のケアを始めるべきであること、フロスの正しい使い方などを伝えたところ、リスナーからは、「子どもに教えない」「使ってみよう」などのハガキが多数寄せられ、大きな手ごたえを感じました (①②)。

(③)。“間違い探し”の要領で、楽しみながら歯周病予防の大切さを知ってもらうことが目的です。

今後も読者である親子を対象に、「子どもでもフロスができるんだ」「フロスって簡単なんだ」というメッセージを届け続けたいと考えています。

歯周病予防デーに限らず、当プロジェクトでは多くのメンバーが学校や子育て教室など、それぞれの地域で日常的に社会貢献活動を行っています。あなたもぜひご参加ください！

## ★「読売 KODOMO 新聞」への広告掲載 (4月3日発行)

フロスを使用している子どもたちの写真をメンバーから集め、イラストに組み込んだ広告を「読売 KODOMO 新聞」に掲載しました

メンバー登録はこちらから  
Goodbye Perio プロジェクト事務局  
公式ホームページ  
<http://perio.tuftclub.jp/index.html>  
〒116-0013  
東京都荒川区西日暮里 2-32-9  
Tel 0120-177-981 (平日 9:00~17:30)